

景況感、横這い圏内で推移

香川県内企業経営動向調査（平成 24 年 12 月実施）

概要

今期(平成 24 年 10～12 月期)の業況判断指数 (BSI) は△17.4 となり、前期 (平成 24 年 7～9 月期) 実績の△27.5 から 10.1 ポイント改善した。前年同期 (23 年 10～12 月期) 実績の△17.0 は 0.4 ポイント下回った。

項目別の判断指数は、全 9 項目のうち、前期より上昇した指数は、受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、採算の 7 項目であった。

来期(平成 25 年 1～3 月期)の業況判断指数 (BSI) の見通しは△24.8 となり、今期実績の△17.4 から 7.4 ポイントの悪化となった。前年同期 (平成 24 年 1～3 月期) 実績の△22.6 も 2.2 ポイント下回る水準である。

項目別の判断指数は、全 9 項目のうち、今期 (24 年 10～12 月期) 実績を下回る見通しの指数は、設備投資以外の 8 項目である。

概況 今期の香川県内企業の業況判断指数 (BSI) は、内需関連の製造業で一部景況感の改善が見られ、2 期ぶりに上昇した。足元の経済環境は、円高修正の動きや株価の上昇など、一部明るい兆しが見られるものの、海外景気、国内景気が低迷を続ける中、県内企業の景況感の回復に寄与するほどの好材料は乏しく、来期の業況判断指数は弱含みで推移する見通しである。

期	平成23年		平成24年			前期	今期	来期
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	平成25年 1～3月
製造業	(△ 30.4)	(△ 8.2)	(△ 10.4)	(△ 23.5)	(△ 10.4)	(△ 18.5)	(△ 7.8)	(△ 31.5)
	△ 31.5	△ 10.4	△ 6.2	△ 22.1	△ 17.3	△ 24.7	△ 13.7	
非製造業	(△ 43.8)	(△ 26.4)	(△ 15.6)	(△ 20.8)	(△ 18.3)	(△ 16.5)	(△ 28.9)	(△ 18.4)
	△ 41.7	△ 24.7	△ 29.2	△ 23.2	△ 20.3	△ 30.1	△ 21.1	
全業種	(△ 37.3)	(△ 17.2)	(△ 13.0)	(△ 22.2)	(△ 14.5)	(△ 17.5)	(△ 18.8)	(△ 24.8)
	△ 36.6	△ 17.5	△ 17.0	△ 22.6	△ 18.8	△ 27.5	△ 17.4	
前年同期比(差異)	△ 5.7	10.4	7.1	7.0	17.8	△ 10.0	△ 0.4	(△ 2.2)

B S I : Business Survey Index の略で、企業動向の現状と見通しに対する企業経営者の判断を数字で表したものの。次の算式により求める。

$$B S I = X - Y$$

X : 「好転 (増加)」 と回答した企業の割合

Y : 「悪化 (減少)」 と回答した企業の割合

※回答は、①好転 (増加)、②不変、③悪化 (減少) から 1 つ選択

(注) 本文中、時期の略記は、それぞれ次の期間を表す。

・前期 : 平成 24 年 7～9 月、今期 : 平成 24 年 10～12 月、来期 : 平成 25 年 1～3 月

・Ⅰ期 : 1～3 月、Ⅱ期 : 4～6 月、Ⅲ期 : 7～9 月、Ⅳ期 : 10～12 月

I. 項目別 BSI

1. 業界業況判断 BSI

2 期ぶりに改善も、来期は悪化の見通し。

<今期実績(平成 24 年 10~12 月期)>

今期の業界業況判断指数 (BSI) は、△17.4 で、前期 (24 年 7~9 月期) 実績の△27.5 から 10.1 ポイント上昇し、2 期ぶりに改善した。前年同期 (23 年 10~12 月期) 実績の△17.0 は 0.4 ポイント下回った。

業種別では、製造業が△13.7 となり、前期実績の△24.7 から 11.0 ポイントの改善。製造業全 8 業種のうち、食料品、繊維製品、金属製品、その他製造業の 4 業種で指数が上昇した。

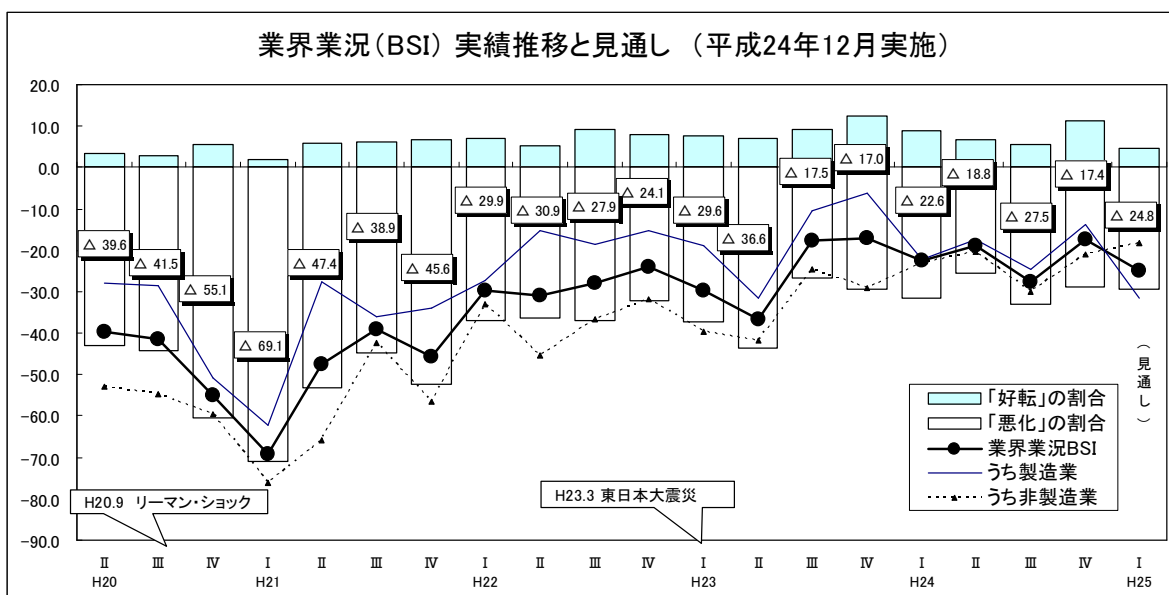
非製造業は前期の△30.1 から今期の△21.1 へと 9.0 ポイント改善した。非製造業全 5 業種のうち、卸売業、サービス業その他の 2 業種が改善した。

<来期見通し(平成 25 年 1~3 月期)>

来期の業界業況判断見通し BSI は△24.8 で、今期 (24 年 10~12 月期) 実績△17.4 より 7.4 ポイントの悪化の見通しである。前年同期 (24 年 1~3 月期) 実績も 2.2 ポイント下回る水準である。

業種別では、製造業が△31.5 となり、今期実績の△13.7 から 17.8 ポイントの悪化。製造業全 8 業種のうち、食料品、繊維製品、木材・木製品、金属製品、その他製造業の 5 業種で指数が低下する見通しである。

非製造業は△18.4 となり、今期実績より 2.7 ポイントの改善。非製造業全 5 業種のうち、建設業、卸売業、小売業の 3 業種で指数が上昇する見通しである。



■業界業況判断指数（各期比較）

業 種	実 績 値					増 減			
	今期の前年同期 (H23.10-12月)	来期の前年同期 (H24.1-3月)	前 期 (H24.7-9月)	今 期 (H24.10-12月)	来 期 (H25.1-3月)	今期(H24.10-12月)		来期(H25.1-3月)	
	①	②	③	④	⑤	前期比 ④-③	前年同期比 ④-①	今期比 ⑤-④	前年同期比 ⑤-②
製造業	△ 6.2	△ 22.1	△ 24.7	△ 13.7	△ 31.5	11.0	△ 7.5	△ 17.8	△ 9.4
食料品	△ 6.7	△ 26.7	△ 28.6	△ 8.3	△ 50.0	20.3	△ 1.6	△ 41.7	△ 23.3
繊維製品	0.0	14.3	△ 12.5	14.3	0.0	26.8	14.3	△ 14.3	△ 14.3
木材・木製品	40.0	△ 60.0	20.0	20.0	△ 40.0	0.0	△ 20.0	△ 60.0	20.0
化学工業・石油製品	△ 42.9	△ 42.9	△ 28.6	△ 42.9	△ 28.6	△ 14.3	0.0	14.3	14.3
金属製品	0.0	9.1	△ 18.2	△ 10.0	△ 20.0	8.2	△ 10.0	△ 10.0	△ 29.1
機械器具	0.0	0.0	△ 9.1	△ 25.0	△ 25.0	△ 15.9	△ 25.0	0.0	△ 25.0
輸送用機械器具	△ 25.0	0.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 40.0	0.0	△ 35.0	20.0	△ 40.0
その他	△ 11.1	△ 52.9	△ 43.8	△ 6.7	△ 40.0	37.1	4.4	△ 33.3	12.9
非製造業	△ 29.2	△ 23.2	△ 30.1	△ 21.1	△ 18.4	9.0	8.1	2.7	4.8
建設業	△ 44.4	△ 18.2	△ 13.3	△ 15.4	△ 7.7	△ 2.1	29.0	7.7	10.5
卸売業	△ 27.8	△ 21.1	△ 41.2	0.0	6.3	41.2	27.8	6.3	27.4
小売業	△ 22.2	△ 14.3	△ 25.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 5.0	△ 7.8	15.0	△ 0.7
運輸業	△ 30.0	△ 27.3	△ 20.0	△ 22.2	△ 22.2	△ 2.2	7.8	0.0	5.1
サービス業 その他	△ 29.4	△ 35.0	△ 42.9	△ 33.3	△ 50.0	9.6	△ 3.9	△ 16.7	△ 15.0
合 計	△ 17.0	△ 22.6	△ 27.5	△ 17.4	△ 24.8	10.1	△ 0.4	△ 7.4	△ 2.2

2. 受注高判断 BSI

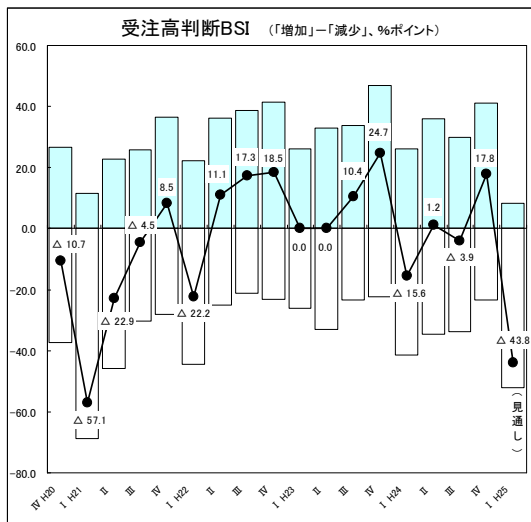
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

<今期実績(平成24年10~12月期)>

今期の受注高BSIは17.8で前期実績△3.9を21.7ポイント上回った。前年同期実績24.7は6.9ポイント下回る水準である。

<来期見通し(平成25年1~3月期)>

来期の受注高見通しBSIは△43.8となり、今期実績の17.8から61.6ポイントの低下、前年同期実績△15.6も28.2ポイント下回る見通しである。



業 種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	21.7	△ 61.6	△ 6.9	△ 28.2
食料品	64.3	△ 141.7	16.7	△ 51.7
繊維製品	25.0	△ 42.9	△ 11.1	△ 85.8
木材・木製品	0.0	△ 120.0	△ 40.0	0.0
化学工業・石油製品	42.9	△ 42.9	0.0	0.0
金属製品	10.9	△ 40.0	△ 7.3	△ 29.1
機械器具	△ 37.2	△ 58.3	△ 8.4	△ 59.1
輸送用機械器具	0.0	20.0	10.0	5.0
その他	39.2	△ 40.0	△ 12.2	4.3
合 計	21.7	△ 61.6	△ 6.9	△ 28.2

(注)非製造業は調査対象外

3. 生産高判断 BSI

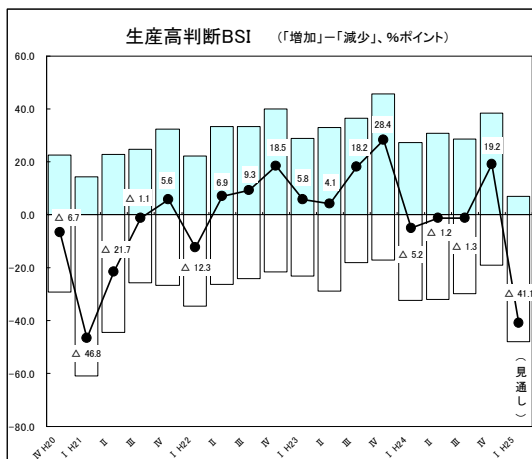
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 10～12 月期)＞

今期の生産高 BSI は 19.2 で、前期実績 $\Delta 1.3$ を 20.5 ポイント上回った。前年同期実績 28.4 は 9.2 ポイント下回る水準。

＜来期見通し(平成 25 年 1～3 月期)＞

来期の生産高見通し BSI は $\Delta 41.1$ で今期実績 19.2 を 60.3 ポイント、前年同期実績 $\Delta 5.2$ を 35.9 ポイントそれぞれ下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	20.5	$\Delta 60.3$	$\Delta 9.2$	$\Delta 35.9$
食料品	57.1	$\Delta 125.0$	10.0	$\Delta 48.3$
繊維製品	0.0	$\Delta 57.1$	$\Delta 11.1$	$\Delta 71.4$
木材・木製品	40.0	$\Delta 120.0$	$\Delta 20.0$	0.0
化学工業・石油製品	42.9	$\Delta 42.9$	0.0	$\Delta 14.3$
金属製品	11.8	$\Delta 50.0$	$\Delta 15.5$	$\Delta 29.1$
機械器具	$\Delta 19.0$	$\Delta 50.0$	$\Delta 8.4$	$\Delta 69.0$
輸送用機械器具	$\Delta 20.0$	20.0	$\Delta 20.0$	$\Delta 25.0$
その他	32.1	$\Delta 40.0$	$\Delta 14.5$	$\Delta 20.8$
合計	20.5	$\Delta 60.3$	$\Delta 9.2$	$\Delta 35.9$

(注)非製造業は調査対象外

【売上高の増加・減少要因】

「売上高増加要因」の第1位は『季節的な需要増加』の 77.2%、次いで『販売力強化』の 10.1%。「減少要因」は第1位が『景気動向』の 50.0%、次いで『季節的な需要減少』の 40.0%となっている。

4. 売上高判断 BSI

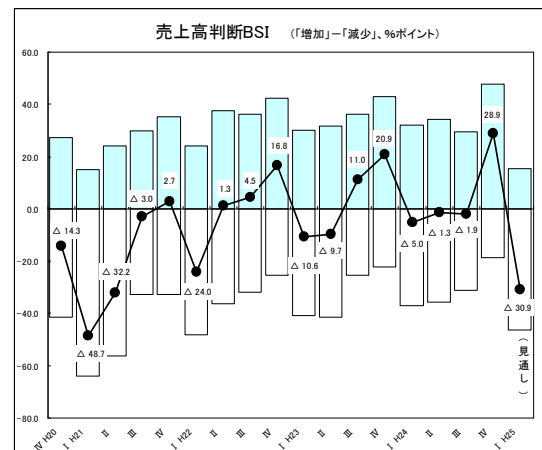
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 10～12 月期)＞

今期の売上高 BSI は、製造業 28.8、非製造業 28.9、全産業で 28.9 となり、前期実績を 30.8 ポイント、前年同期実績を 8.0 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成 25 年 1～3 月期)＞

来期の売上高見通し BSI は、製造業 $\Delta 47.9$ 、非製造業 $\Delta 14.5$ 、全産業で $\Delta 30.9$ となり、今期実績 28.9 を 59.8 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	27.5	$\Delta 76.7$	$\Delta 3.3$	$\Delta 33.6$
食料品	44.0	$\Delta 158.3$	18.3	$\Delta 46.7$
繊維製品	73.2	$\Delta 157.1$	30.1	$\Delta 57.1$
木材・木製品	$\Delta 20.0$	$\Delta 100.0$	$\Delta 60.0$	0.0
化学工業・石油製品	42.9	$\Delta 42.9$	0.0	$\Delta 14.3$
金属製品	30.9	$\Delta 60.0$	$\Delta 5.5$	$\Delta 47.3$
機械器具	$\Delta 0.8$	$\Delta 50.0$	0.0	$\Delta 69.0$
輸送用機械器具	$\Delta 20.0$	20.0	$\Delta 15.0$	$\Delta 20.0$
その他	39.2	$\Delta 46.7$	$\Delta 6.6$	$\Delta 8.2$
非製造業	33.7	$\Delta 43.4$	20.6	$\Delta 18.2$
建設業	44.1	$\Delta 7.7$	19.7	$\Delta 22.4$
卸売業	50.0	$\Delta 50.0$	27.8	$\Delta 5.3$
小売業	15.0	$\Delta 40.0$	8.3	$\Delta 15.0$
運輸業	$\Delta 20.0$	$\Delta 33.3$	30.0	$\Delta 42.4$
サービス業 その他	56.4	$\Delta 72.2$	21.9	$\Delta 24.4$
合計	30.8	$\Delta 59.8$	8.0	$\Delta 25.9$

5. 在庫高判断 BSI

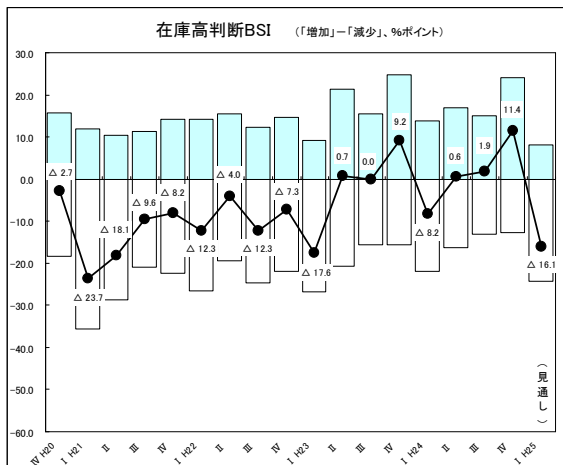
3期連続上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成24年10～12月期)＞

今期の在庫高 BSI は、製造業 8.2、非製造業 14.5、全産業で 11.4 となり、前期実績を 9.5 ポイント、前年同期実績を 2.2 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成25年1～3月期)＞

来期の在庫高見通し BSI は、製造業が $\Delta 13.7$ 、非製造業は $\Delta 18.4$ 、全産業では $\Delta 16.1$ となり、今期実績を 27.5 ポイント下回る見通しである。



業種	◆在庫高判断 (増減)		各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期
製造業	6.9	$\Delta 21.9$	$\Delta 2.9$	$\Delta 7.2$		
食料品	16.7	$\Delta 58.4$	10.0	$\Delta 68.4$		
繊維製品	$\Delta 69.6$	42.8	$\Delta 46.0$	0.0		
木材・木製品	60.0	$\Delta 120.0$	40.0	$\Delta 20.0$		
化学工業・石油製品	28.6	$\Delta 28.6$	14.3	$\Delta 14.3$		
金属製品	37.3	$\Delta 20.0$	$\Delta 26.4$	$\Delta 10.0$		
機械器具	$\Delta 27.3$	0.0	0.0	27.3		
輸送用機械器具	0.0	$\Delta 20.0$	$\Delta 25.0$	$\Delta 20.0$		
その他	13.3	$\Delta 6.6$	2.2	30.2		
非製造業	12.1	$\Delta 32.9$	7.6	$\Delta 8.6$		
建設業	9.8	$\Delta 23.1$	23.1	$\Delta 9.1$		
卸売業	37.2	$\Delta 37.6$	3.5	9.5		
小売業	15.0	$\Delta 55.0$	20.0	$\Delta 16.0$		
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0		
サービス業 その他	$\Delta 5.6$	$\Delta 27.7$	$\Delta 5.6$	$\Delta 23.3$		
合計	9.5	$\Delta 27.5$	2.2	$\Delta 7.9$		

6. 資金繰り判断 BSI

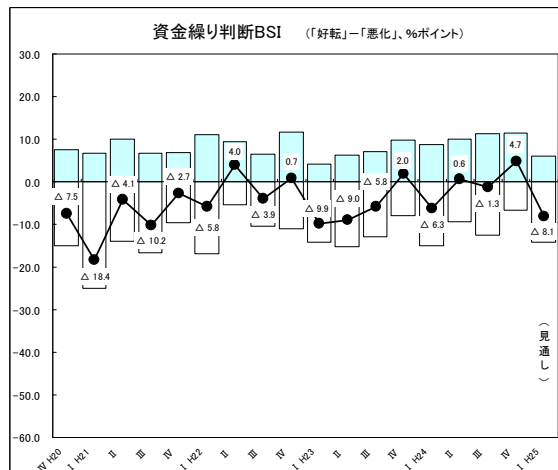
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成24年10～12月期)＞

今期の資金繰り BSI は、製造業が 8.2、非製造業が 1.3、全産業では 4.7 となり、前期実績を 6.0 ポイント、前年同期実績を 2.7 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成25年1～3月期)＞

来期の資金繰り見通し BSI は、製造業が $\Delta 4.1$ 、非製造業が $\Delta 11.8$ 、全産業では $\Delta 8.1$ となり、今期実績を 12.8 ポイント下回る見通しである。



業種	◆資金繰り判断 (増減)		各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期
製造業	4.3	$\Delta 12.3$	2.0	$\Delta 4.1$		
食料品	23.8	$\Delta 41.7$	16.7	$\Delta 25.0$		
繊維製品	16.1	$\Delta 14.3$	6.4	$\Delta 28.6$		
木材・木製品	40.0	$\Delta 40.0$	20.0	40.0		
化学工業・石油製品	14.3	$\Delta 14.3$	$\Delta 28.6$	$\Delta 28.6$		
金属製品	$\Delta 8.2$	$\Delta 20.0$	$\Delta 8.2$	$\Delta 19.1$		
機械器具	$\Delta 27.3$	$\Delta 8.3$	$\Delta 8.3$	$\Delta 26.5$		
輸送用機械器具	0.0	0.0	0.0	25.0		
その他	0.0	20.0	11.1	37.6		
非製造業	7.3	$\Delta 13.1$	4.1	0.4		
建設業	$\Delta 7.7$	15.4	$\Delta 7.7$	7.7		
卸売業	12.5	$\Delta 18.8$	23.6	$\Delta 16.8$		
小売業	5.0	$\Delta 15.0$	6.1	$\Delta 1.0$		
運輸業	$\Delta 1.1$	$\Delta 11.1$	$\Delta 1.1$	$\Delta 4.0$		
サービス業 その他	20.6	$\Delta 27.8$	$\Delta 6.5$	13.3		
合計	6.0	$\Delta 12.8$	2.7	$\Delta 1.8$		

7. 銀行借入判断 BSI

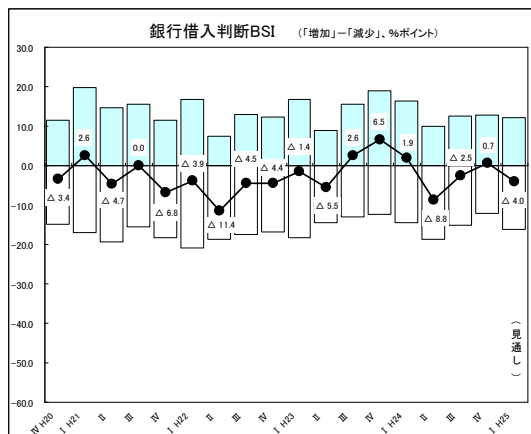
2期連続上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成24年10～12月期)＞

今期の銀行借入 BSI は、製造業が△4.1、非製造業が5.3、全産業では0.7となり、前期実績を3.2ポイント上回ったが、前年同期実績は5.8ポイント下回った。

＜来期見通し(平成25年1～3月期)＞

来期の銀行借入の見通し BSI は、製造業が△9.6、非製造業が1.3、全産業では△4.0となり、今期実績を4.7ポイント下回る見通しである。



業種	◆銀行借入判断(増減)		各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 8.0	△ 5.5	△ 15.2	△ 14.8		
食料品	26.2	△ 41.6	26.6	11.7		
繊維製品	△ 39.3	△ 28.6	△ 3.2	△ 42.9		
木材・木製品	△ 100.0	40.0	△ 80.0	△ 60.0		
化学工業・石油製品	△ 28.6	0.0	0.0	14.3		
金属製品	△ 10.0	20.0	△ 19.1	0.9		
機械器具	0.8	8.3	△ 8.3	9.1		
輸送用機械器具	0.0	0.0	△ 40.0	△ 40.0		
その他	12.5	△ 13.3	△ 33.3	△ 42.7		
非製造業	13.7	△ 4.0	3.9	2.5		
建設業	37.5	△ 23.1	30.8	△ 10.5		
卸売業	△ 6.6	6.2	△ 12.5	14.8		
小売業	35.0	△ 15.0	20.0	△ 4.5		
運輸業	△ 10.0	0.0	△ 10.0	0.0		
サービス業 その他	3.2	11.1	△ 11.1	5.0		
合計	3.2	△ 4.7	△ 5.8	△ 5.9		

8. 設備投資判断 BSI

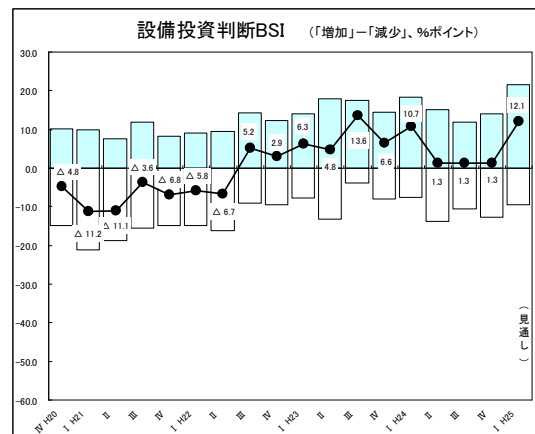
前期と同じも、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成24年10～12月期)＞

今期の設備投資 BSI は、製造業が6.8、非製造業が△3.9、全産業では前期実績と同じ1.3となり、前年同期実績は5.3ポイント下回った。

＜来期見通し(平成25年1～3月期)＞

来期の設備投資の見通し BSI は、製造業が6.8、非製造業が17.1、全産業では12.1となり、今期実績を10.8ポイント上回る見通しである。



業種	◆設備投資判断(増減)		各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期
製造業	8.1	0.0	△ 0.6	△ 7.5		
食料品	13.1	0.0	11.7	△ 1.6		
繊維製品	△ 14.3	28.6	△ 25.4	14.3		
木材・木製品	△ 20.0	20.0	△ 60.0	△ 20.0		
化学工業・石油製品	28.6	△ 28.6	28.6	△ 57.2		
金属製品	△ 16.4	10.0	1.8	2.7		
機械器具	16.7	0.0	8.4	△ 1.5		
輸送用機械器具	0.0	0.0	20.0	△ 5.0		
その他	25.8	△ 13.3	△ 8.9	△ 11.8		
非製造業	△ 7.5	21.0	△ 9.5	9.8		
建設業	△ 7.7	23.1	14.5	24.5		
卸売業	0.7	18.8	0.7	26.0		
小売業	△ 5.0	5.0	△ 11.1	△ 9.3		
運輸業	△ 21.1	44.4	△ 21.1	15.1		
サービス業 その他	△ 11.9	27.8	△ 22.6	6.1		
合計	0.0	10.8	△ 5.3	1.4		

【設備投資目的】

1位『維持更新』56.2%、2位『合理化・省力・省エネ・技術開発』18.0%、3位『能力増強』13.5%、4位『新製品・新規事業』9.0%。

9. 雇用状況判断 BSI

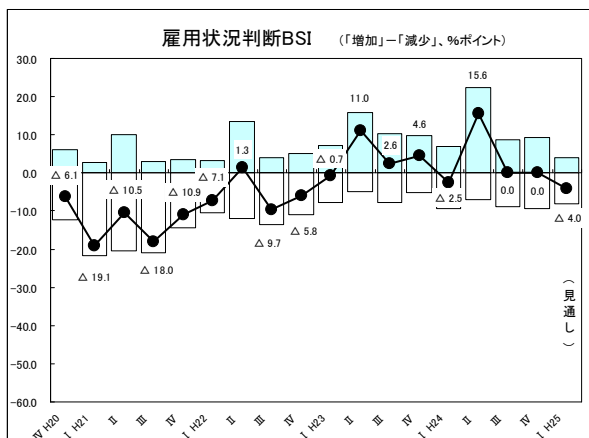
前期と同じも、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 10～12 月期)＞

今期の雇用状況 BSI は、製造業が 6.8、非製造業が△6.6、全産業では前期実績と同じ 0.0 となり、前年同期実績は 4.6 ポイント下回った。

＜来期見通し(平成 25 年 1～3 月期)＞

来期の雇用状況見通し BSI は、製造業が△6.8、非製造業が△1.3、全産業では△4.0 となり、今期実績を 4.0 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	2.9	△ 13.6	△ 0.6	1.0
食料品	17.9	△ 50.0	18.3	1.7
繊維製品	14.3	△ 14.3	25.4	28.6
木材・木製品	△ 20.0	0.0	△ 40.0	△ 20.0
化学工業・石油製品	14.3	0.0	14.3	0.0
金属製品	11.8	△ 30.0	2.7	9.1
機械器具	△ 9.9	△ 8.3	0.0	9.1
輸送用機械器具	△ 20.0	0.0	△ 20.0	5.0
その他	△ 0.4	6.7	△ 17.8	△ 17.6
非製造業	△ 3.0	5.3	△ 8.0	△ 3.7
建設業	6.7	0.0	0.0	0.0
卸売業	△ 12.5	12.5	△ 12.5	△ 15.8
小売業	0.0	△ 10.0	4.4	△ 9.5
運輸業	△ 1.1	11.1	△ 21.1	0.0
サービス業 その他	△ 7.9	16.6	△ 16.3	9.4
合計	0.0	△ 4.0	△ 4.6	△ 1.5

10. 採算判断 BSI

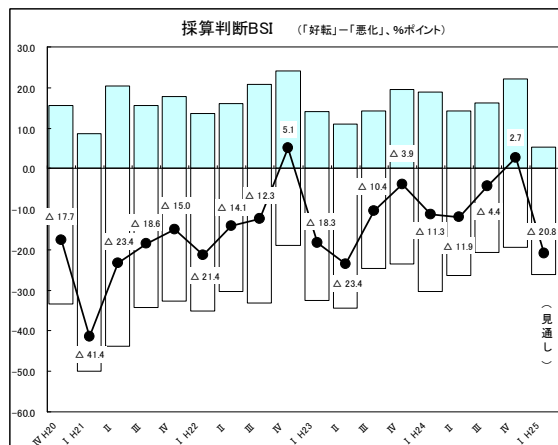
2期連続上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 10～12 月期)＞

今期の採算 BSI は、製造業が△1.4、非製造業が 6.6、全産業では 2.7 となり、前期実績を 7.1 ポイント、前年同期実績を 6.6 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成 25 年 1～3 月期)＞

来期の採算見通し BSI は、製造業が△31.5、非製造業が△10.5、全産業では△20.8 となり、今期実績を 23.5 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 1.4	△ 30.1	△ 0.2	△ 19.8
食料品	8.3	△ 58.3	21.6	△ 23.3
繊維製品	1.8	0.0	△ 7.9	0.0
木材・木製品	20.0	△ 60.0	△ 20.0	40.0
化学工業・石油製品	28.6	△ 42.8	28.6	△ 28.5
金属製品	0.9	△ 30.0	△ 17.3	△ 38.2
機械器具	△ 35.6	△ 16.7	△ 16.6	△ 43.2
輸送用機械器具	△ 20.0	0.0	△ 15.0	△ 40.0
その他	△ 0.4	△ 26.6	10.0	△ 9.8
非製造業	15.0	△ 17.1	13.5	0.5
建設業	6.7	0.0	11.1	0.0
卸売業	18.8	△ 12.5	29.9	△ 4.2
小売業	10.0	△ 5.0	23.3	4.0
運輸業	△ 2.2	11.1	△ 2.2	7.1
サービス業 その他	33.3	△ 61.1	△ 2.0	△ 2.8
合計	7.1	△ 23.5	6.6	△ 9.5

(集計結果)

項目別BSIの全集計結果

■今期(平成24年10～12月期) 企業経営動向実績(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	17.8	19.2	28.8	8.2	8.2	△ 4.1	6.8	6.8	△ 1.4	△ 13.7
1. 食料品	50.0	50.0	58.3	16.7	16.7	33.3	△ 8.3	25.0	8.3	△ 8.3
2. 繊維製品	0.0	0.0	85.7	△ 57.1	28.6	△ 14.3	△ 14.3	14.3	14.3	14.3
3. 木材・木製品	40.0	60.0	20.0	60.0	40.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 20.0	20.0	20.0
4. 化学工業・石油製品	0.0	0.0	0.0	28.6	△ 14.3	0.0	14.3	0.0	△ 14.3	△ 42.9
5. 金属製品	20.0	30.0	40.0	10.0	10.0	△ 10.0	20.0	30.0	10.0	△ 10.0
6. 機械器具	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	△ 8.3	16.7	8.3	△ 8.3	△ 25.0
7. 輸送用機械器具	△ 40.0	△ 20.0	△ 40.0	0.0	0.0	△ 40.0	20.0	△ 20.0	△ 40.0	△ 60.0
8. その他	26.7	13.3	26.7	13.3	0.0	0.0	13.3	△ 6.7	△ 6.7	△ 6.7
うち 紙・紙製品	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3	0.0
うち 窯業・土石製品	33.3	0.0	33.3	0.0	△ 33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3
非製造業	-	-	28.9	14.5	1.3	5.3	△ 3.9	△ 6.6	6.6	△ 21.1
9. 建設業	-	-	30.8	23.1	△ 7.7	30.8	△ 7.7	0.0	0.0	△ 15.4
[卸・小売業 計]	-	-	36.1	25.0	2.8	5.6	5.6	0.0	2.8	△ 16.7
10. 卸売業	-	-	50.0	31.3	12.5	△ 12.5	12.5	△ 12.5	18.8	0.0
11. 小売業	-	-	25.0	20.0	△ 5.0	20.0	0.0	10.0	△ 10.0	△ 30.0
12. 運輸業	-	-	0.0	0.0	△ 11.1	0.0	△ 11.1	△ 11.1	△ 22.2	△ 22.2
13. サービス業 その他	-	-	27.8	△ 5.6	11.1	△ 11.1	△ 16.7	△ 22.2	33.3	△ 33.3
合計	17.8	19.2	28.9	11.4	4.7	0.7	1.3	0.0	2.7	△ 17.4

■来期(平成25年1～3月期) 企業経営動向見通し(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	△ 43.8	△ 41.1	△ 47.9	△ 13.7	△ 4.1	△ 9.6	6.8	△ 6.8	△ 31.5	△ 31.5
1. 食料品	△ 91.7	△ 75.0	△ 100.0	△ 41.7	△ 25.0	△ 8.3	△ 8.3	△ 25.0	△ 50.0	△ 50.0
2. 繊維製品	△ 42.9	△ 57.1	△ 71.4	△ 14.3	14.3	△ 42.9	14.3	0.0	14.3	0.0
3. 木材・木製品	△ 80.0	△ 60.0	△ 80.0	△ 60.0	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	△ 40.0	△ 40.0
4. 化学工業・石油製品	△ 42.9	△ 42.9	△ 42.9	0.0	△ 28.6	0.0	△ 14.3	0.0	△ 57.1	△ 28.6
5. 金属製品	△ 20.0	△ 20.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 10.0	10.0	30.0	0.0	△ 20.0	△ 20.0
6. 機械器具	△ 50.0	△ 41.7	△ 41.7	0.0	△ 8.3	0.0	16.7	0.0	△ 25.0	△ 25.0
7. 輸送用機械器具	△ 20.0	0.0	△ 20.0	△ 20.0	0.0	△ 40.0	20.0	△ 20.0	△ 40.0	△ 40.0
8. その他	△ 13.3	△ 26.7	△ 20.0	6.7	20.0	△ 13.3	0.0	0.0	△ 33.3	△ 40.0
うち 紙・紙製品	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	△ 66.7	△ 66.7
うち 窯業・土石製品	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3
非製造業	-	-	△ 14.5	△ 18.4	△ 11.8	1.3	17.1	△ 1.3	△ 10.5	△ 18.4
9. 建設業	-	-	23.1	0.0	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	△ 7.7
[卸・小売業 計]	-	-	△ 8.3	△ 22.2	△ 13.9	0.0	16.7	0.0	△ 5.6	△ 5.6
10. 卸売業	-	-	0.0	△ 6.3	△ 6.3	△ 6.3	31.3	0.0	6.3	6.3
11. 小売業	-	-	△ 15.0	△ 35.0	△ 20.0	5.0	5.0	0.0	△ 15.0	△ 15.0
12. 運輸業	-	-	△ 33.3	0.0	△ 22.2	0.0	33.3	0.0	△ 11.1	△ 22.2
13. サービス業 その他	-	-	△ 44.4	△ 33.3	△ 16.7	0.0	11.1	△ 5.6	△ 27.8	△ 50.0
合計	△ 43.8	△ 41.1	△ 30.9	△ 16.1	△ 8.1	△ 4.0	12.1	△ 4.0	△ 20.8	△ 24.8

Ⅱ. 経営上の問題点

1位は「過当競争」(21.9%)、2位は「販売(受注)不振」(19.8%)、3位は「製品(販売)安」(13.5%)、4位は「原材料(仕入)高」(13.2%)、5位は「設備老朽化」(11.8%)で、上位5項目で全体の8割(80.2%)を占めている。上位5項目の順位は、3期連続で変動がなかった。

「経営上の問題点」の推移

順位	平成24年/1~3月期		平成24年/4~6月期		平成24年/7~9月期		平成24年/10~12月期	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
1	過当競争	23.1%	過当競争	24.1%	過当競争	21.8%	過当競争	21.9%
2	販売(受注)不振	19.4%	販売(受注)不振	17.8%	販売(受注)不振	18.7%	販売(受注)不振	19.8%
3	原材料(仕入)高	18.1%	製品(販売)安	14.9%	製品(販売)安	14.3%	製品(販売)安	13.5%
4	製品(販売)安	13.8%	原材料(仕入)高	13.0%	原材料(仕入)高	12.8%	原材料(仕入)高	13.2%
5	設備老朽化	11.3%	設備老朽化	10.5%	設備老朽化	11.5%	設備老朽化	11.8%
6	その他	3.4%	求人難	5.7%	求人難	5.9%	求人難	6.6%
7	求人難	3.4%	その他	4.4%	その他	3.7%	その他	2.4%
8	金利負担増	1.9%	設備不足	2.9%	賃金上昇	2.5%	金利負担増	2.1%
9	賃金上昇	1.6%	賃金上昇	2.2%	金利負担増	2.2%	賃金上昇	2.1%
10	借入れ難	1.3%	回収条件の悪化	1.6%	借入れ難	1.9%	設備不足	1.7%
11	設備不足	1.3%	借入れ難	1.3%	設備過剩	1.6%	借入れ難	1.4%
12	設備過剩	0.6%	金利負担増	1.0%	設備不足	1.2%	設備過剩	1.4%
13	環境対応	0.6%	環境対応	0.6%	回収条件の悪化	0.9%	回収条件の悪化	1.0%
14	回収条件の悪化	0.3%	設備過剩	0.0%	環境対応	0.9%	環境対応	1.0%

企業経営動向調査概要

- ①調査時期：平成24年12月（毎年3・6・9・12月実施）
- ②調査事項：受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、雇用、採算、業界業況の各項目別BSI、売上高の増加・減少要因、設備投資目的、経営上の問題点
- ③調査方法：景況感についての調査
前期（平成24年7~9月）と比較した今期（平成24年10~12月）の実績及び今期（平成24年10~12月）と比較した来期（平成25年1~3月）の見通しを調査。
- ④調査対象：県内に本社または主工場を持つ主要企業254社
- ⑤回答率：58.7%（回答149社）

業種別回答数及び構成比

業種	回答社数	構成比
製造業	73	49.0%
食料品	12	8.1%
繊維製品	7	4.7%
木材・木製品	5	3.4%
化学工業・石油製品	7	4.7%
金属製品	10	6.7%
機械器具	12	8.1%
輸送用機械器具	5	3.4%
その他	15	10.1%
非製造業	76	51.0%
建設業	13	8.7%
卸売業	16	10.7%
小売業	20	13.4%
運輸業	9	6.0%
サービス業 その他	18	12.1%
合計	149	100.0%

（主任研究員 高木俊裕）